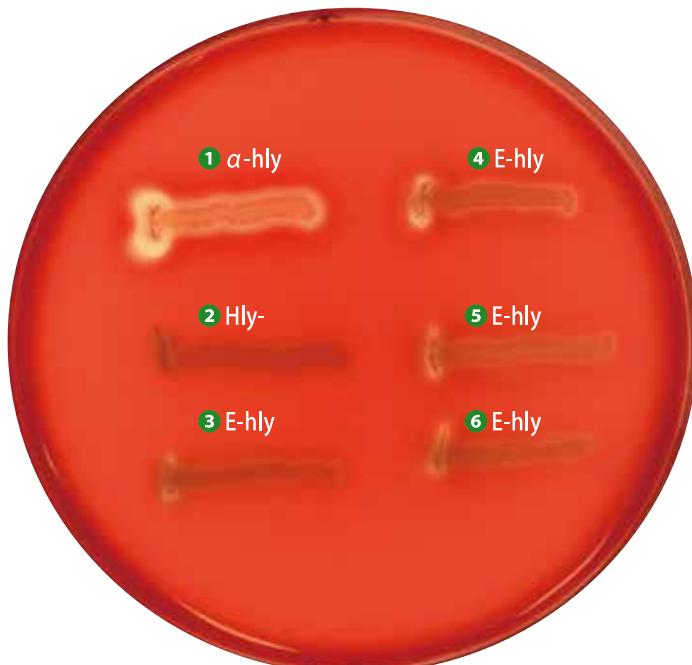


極東バイタルメディア

EHT寒天培地

Beutin ら¹⁾は、*Escherichia coli* のベロ毒素(VT)産生性とエンテロヘモリジン(E-hly)産生性との間に高い相関性を、Meng ら²⁾はエンテロヘモリジンを腸管出血性大腸菌の病原因子として報告しています。小林ら³⁾は市販の抗血清に凝集を認めない腸管出血性大腸菌についてE-hlyを指標とする検索法の有効性について報告しています。

- 【参考文献】 1) Beutin. L. et al. J. Clin Microbiol. 27: 2559-2564. 1989.
 2) Meng. J. et al. Int. J. Food Microbiol. 45: 229-235. 1998.
 3) 小林治ほか：市販抗O血清に凝集しない腸管出血性大腸菌を検出した4例、医学検査 2001; Vol. 50: No.6: 802-807.



35°C, 18時間, 好気培養

- ① **α-hly** 対照株 (VT -)
Escherichia coli ATCC 25922
- ② **Hly-** 対照株 (VT -)
Escherichia coli IFO 13500
- ③ **E-hly** (VT1, VT2)
Escherichia coli O157
- ④ **E-hly** (VT1, VT2)
Escherichia coli O128
- ⑤ **E-hly** (VT1)
Escherichia coli O26
- ⑥ **E-hly** (VT1, VT2)
Escherichia coli O111

※35~37°Cで3時間培養後に予備判定し、18時間培養後に最終判定してください。

*α-hly*による溶血を示す株は培養後3時間で既に溶血が認められ、18時間後では強い溶血を示すため、判別が可能です。

培地組成 (1,000 mL 当たり)

ペプトン	12.5 g	寒天	15.0 g
塩化ナトリウム	5.0 g	羊洗浄血球液	50 mL
塩化カルシウム	1.45 g		pH 7.2±0.1

※典型的な組成を示しています。

製品コード

20枚包装 (統一商品コード No. 551-05990-8)
 5枚包装 (統一商品コード No. 551-05991-5)

有効期間

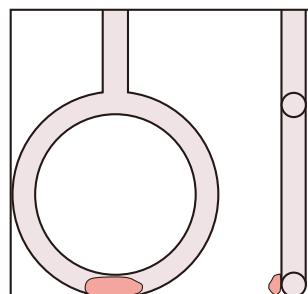
3ヶ月



極東製薬工業株式会社

接種法について

白金耳での釣菌の状態(概念図)



EHT寒天培地への接種にあたって

エンテロヘモリジンによる溶血帯は狭く、かつ不完全な溶血(B群レンサ球菌様)であり、一方 α -hly による溶血帯は広く、完全な溶血で表面の画線部分でも溶血が明瞭に認められる。

このため左図のように白金耳に供試菌を釣菌し平板に垂直に底に当たるまで穿刺し、白金耳を真っ直ぐ抜き、穿刺部位を跨がないように表面に画線する。

供試したベロ毒素産生菌株の性状

江成 博、神田 隆、小林 治. 腸管出血性大腸菌の検索手順についての試案(2). 第10回日本臨床微生物学会(1999年、川崎)

Strain	Serotype	Acid from			β -D-GCR'se*1 (MUG)	Ind*1 (Spot test)	Ehly (BHTA)	VT type (PCR/RPLA)(60 MDa)	Plasmid (PCR/RPLA)(60 MDa)	eaeA	Others
OH	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT2	+	+	
NT 33	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT1,VT2	+	+	
NT 42	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT1,VT2	+	+	
NT 228	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT1,VT2	+	+	
NT 1079	O157:H7	-	-	+	+	+	+	VT1,VT2	+	+	
TK 01	O26:H11	+	-	+	+	+	+	VT1	•	•	
TK 02	O26:H11	+	-	+	+	+	+	VT1	•	•	
TK 03	O26:H11	+	-	+	+	+	+	VT1	•	•	
TK 04	O26:H11	+	-	+	+	+	+	VT1	•	•	
TK 05	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT1,VT2	•	•	
TK 06	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT1,VT2	•	•	
TK 07	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT1,VT2	•	•	
TK 08	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT1,VT2	•	•	
TK 09	O157:H7	-	-	+	-	+	+	VT2	•	•	
NOT 01	O157:H7	-	-	-	-	+	+	VT1,VT2	+	+	β -D-GAL'se*2; -
NOT 02	O103:H2	-	-	+	+	+	+	VT1	•	•	
NOT 03	O91:H14	+	-	+	+	+	+	VT1	•	•	
NOT 04	O91:H-	+	-	+	-	+	+	VT1	•	•	

*1;CLIG agar

*2;ATB32E, Rapid ATB32E

使用上および取扱い上の注意 ※以下の注意をよく読んでからご使用ください

- 微生物の取扱いに習熟した人の指導の下に、バイオハザード対策を実施した上で使用してください。
- シャーレの破損が認められるものは使用しないでください。
- 有効期限切れの製品は使用しないでください。
- 培地の保存は必ず冷暗所(2~10°C)で、凍結ならびに乾燥しないようにしてください。
- 冷蔵庫からの頻回な出し入れは性能の劣化を招きますので、極力お避けください。
- 本培地を使用する場合は、室温に戻してからご使用ください。
- 使用済みの培地は121°C、30分以上高圧蒸気滅菌を行い、速やかに廃棄してください。
- 廃棄する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理してください。

お問い合わせ先

 極東製薬工業株式会社

本社 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町7-8
TEL: 03-5645-5664 FAX: 03-5645-5703
<https://www.kyokutoseiyaku.co.jp/>